2026年11月25日

各　　位

会社名　　フクダ電子株式会社
代表者名　代表取締役社長　白井 大治郎
（コード：6960、東証スタンダード市場）
問合せ先　社長室　経営企画部
（TEL. 03-5684-1558）

フクダ電子の生体情報モニタが「JIDA デザインミュージアムセレクション Vol.28」に選定されました

フクダ電子の生体情報モニタ『ダイナスコープ/DYNASCOPE BDS-2100』が、公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会が運営する「JIDAデザインミュージアムセレクション Vol.28」に選定されました。

フクダ電子はこれからも社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて医学の発展に寄与するとともに、医療機器専門メーカーとして、安全・安心・快適を基軸として「お客様に信頼される企業」になることを目指してまいります。

1. 選定製品の概要

一般病床からHCUまで幅広いシーンに対応したスタンダードな生体情報モニタです。新プラットフォーム設計による最初のモデルであり全面刷新した新UIを搭載しました。現場でのヒアリングから、看護師は生体情報モニタの操作に心理的な抵抗があり、操作を「こわい」とすら感じていることがわかりました。多機能ゆえの複雑な画面や、文字が多く独特なUIルールなど、操作性の観点からは改善すべき点が多く存在します。本製品では複雑な機能や表示する情報量を精査し、「操作がこわくない・わかるモニタ」を目指しました。





2. 審査委員評価コメント

生体情報モニタとしての基本性能に加え、医療従事者の使いやすさと患者の見守りやすさを追求したデザインを評価したい。スマートフォンのような直感的な操作性や、患者の状態に応じて柔軟に変更できる画面表示など、日常的に使用する医療従事者の視点に立った工夫が随所に見られる。必要な情報を素早く、正確に把握できる操作環境を実現することで、医療現場の業務負担軽減と、より質の高い患者ケアを支えるデザインとなっている。

3. JIDA デザインミュージアムセレクションについて

「JIDAデザインミュージアムセレクション」は、公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会が運営する顕彰事業です。「心豊かな未来の共創」をテーマに、国内で流通する優れたインダストリアルデザインを選定・表彰し、製品の収集・保管、図録の発刊、展覧会およびWebサイトを通じて、デザインの普及・啓発を行っています。第28回となる今回は、一般およびJIDA会員から312件の推薦が寄せられ、事前投票と審査会を経て、計60点の製品が選定されました。

以上